

生きものと わたしたちの 暮らし展

5月23日は
ワークショップ
いろいろ！

図書スペース
登場！
10時～16時

生きものや自然環境などにまつ
ける本を集めて、図書の図書ス
ペースをのびます。子どもから大人
まで楽しめる、あたらしくするもの
の展示です。

木のボールプール
登場！
10時～16時

国産の木でできた木のボール
のプールが数個、木のボールにま
みれて遊ぶ！

三二観察会

①11時～12時
②13時～14時半
■各回先着20人
■この展示会場に集合

天候のよい日には、よく晴れた
らばのびのびと遊んでいます。
一緒に楽しんでみましょう！

福岡市では、平成24年5月、「生物多様性ふく
おか戦略」を策定。平成25年以降は、福岡市近郊
で活動する団体や個人の皆さんが連携する場「トー
ク・カフェ」を開催し、私たちが取り組むべきこと
を探ってきました。

これまで連携してきた皆さんが集まって、写真や
パネルを展示しています。たのしい活動や取り組み
の様子、様々な表情の生きものの姿をどうぞお楽し
みください。

5月22日は
国際生物多様性日！

生物多様性って？

地球上の生きものは、40億年という長い歴史の
中で、様々な環境に適応して進化し、3,000万種と
もいわれる多様な生きものが生まれました。これら
の生命は一つひとつに個性があり、すべて直接に、
間接的に支えあって生きています。

生物多様性は、生きものたちの豊かな個性とつな
がりのこと。福岡市には固有の自然があり、それぞ
れに特有の生きものがいること、そして、それぞれ
がつながっていることも言い換えられます。



自然好きな私たちが選んだ

生きものと 私たちの くらしの本



生きものと私たちのくらし
トーク・カフェ 2015年1月2日
「自然好きな私たちが選ぶ
『生きものと私たちのくらし』の本」
参加者：17人

生きものと私たちのくらし への第一歩

生きものをよぶ 庭づくりの コツ



生きものと私たちのくらし
トーク・カフェ 2014年12月
「生きものをよぶ庭づくり」
ゲスト：花栗美百合さん（環境デザイン）
大平裕さん（ビオトープ管理）
参加者：17人

生きものと私たちのくらしにつながる

活動団体 ガイド



生きものと私たちのくらし
トーク・カフェ 2014年11月8日実施レポート
「生物多様性の活動を広めるには？」
ゲスト：鎌田隆さん（油山自然観察の森 森を育てる会）
菊水研二さん（元岡「市民の手による生物調査」）
松本慎さん（ウェットランドフォーラム）
参加者：14人

有田動物病院

里公園



日本野鳥の会 福岡支部



生き物の頂上にいる
ワシ・タカの仲間が、
私たちの身近にいます。
自然保護員 日本野鳥の会 福岡支部



劇団風の子九州



環境を考える作品



この展覧会
お楽しみください

環境生活研究所

環境生活研究所

Environmental Life Research Institute

環境生活研究所

たのしイネ

(株)スペースRデザイン×福岡教育大学

ビル屋上でのイネづくり活動 「たのしイネ」がもたらすもの ～都市生活者にとっての「農と食」～

ビルの屋上で 稲を育てるということ

ベトナムから移住してきたイネの栽培者である「たのしイネ」は、これまで、ベトナムの農村で稲作を行ってきた。この稲作活動は、都市生活者にとって身近な活動であり、都市生活者にとって身近な活動である。稲作活動を通じて、都市生活者にとって身近な活動である。稲作活動を通じて、都市生活者にとって身近な活動である。

「たのしイネ」の栽培歴

6月	稲作開始
7月	稲刈り
8月	稲作開始 稲刈り開始
9月	稲作開始 稲刈り開始
10月	稲作開始 稲刈り開始
11月	稲作開始 稲刈り開始
12月	稲作開始 稲刈り開始
1月	稲作開始 稲刈り開始
2月	稲作開始 稲刈り開始
3月	稲作開始 稲刈り開始
4月	稲作開始 稲刈り開始



2014 今年のとりくみ

1. 1家に1本、家庭でもベトナム
2. あのビルでも、あの農家でも稲作
3. 農ある暮らしへ歩みはじめる



たのしイネの
活動は、都市生活者
にとって身近な活動
である。稲作活動
を通じて、都市生活
者にとって身近な活
動である。

教材ベトナム稲の ここがイネ

1. 1粒1粒の稲穂は、ベトナムになる
2. どこでも稲作できる
3. 多くの稲穂はより身近
4. 稲作の歴史を継承できる
5. かんたんに育てる



人も稲も育つ、つながる

1. 稲作は生活、こは人のありかたをみる

稲作は、生活の一部であり、こは人のありかたをみる。稲作活動を通じて、都市生活者にとって身近な活動である。稲作活動を通じて、都市生活者にとって身近な活動である。

2. 稲作と稲作の歴史をみる

稲作は、生活の一部であり、こは人のありかたをみる。稲作活動を通じて、都市生活者にとって身近な活動である。稲作活動を通じて、都市生活者にとって身近な活動である。

3. メディアにも紹介、参加者が増えた

稲作は、生活の一部であり、こは人のありかたをみる。稲作活動を通じて、都市生活者にとって身近な活動である。稲作活動を通じて、都市生活者にとって身近な活動である。

4. ベトナム稲作でできた都市のコミュニティ

稲作は、生活の一部であり、こは人のありかたをみる。稲作活動を通じて、都市生活者にとって身近な活動である。稲作活動を通じて、都市生活者にとって身近な活動である。



ヤマドリタケモドキ



アミガサタケ



ハナヒラタケ



サンコタケ

自然の風の子たち



環境を考える作品



自然の風の子たち



自然の風の子たち

